

# 沖縄食糧株式会社

沖縄県浦添市/食料品製造業

<https://okishoku.co.jp/>

## 事業概要

沖縄食糧株式会社は昭和25年、戦後の食糧無償配給業務から始まり、県民の「食」を担う企業として邁進してきました。事業を通じた環境保全活動など、積極的なSDGsへの取り組みも行っています。

SDGsに繋がる取り組みのひとつとして、精米の際に発生する米ぬかを有効活用するため脱脂糠工場を設置しています。脱脂糠は飼料や肥料として、米糠原油は県外へ出荷され「米油」の原料として活用されています。

今回の補助金では、この脱脂糠工場のボイラを更新しました。



## 事業者メッセージ

弊社は今までは品質管理を優先して取り組んでおりましたが、SDGsへの取り組みの一環として、糠工場のA重油のボイラを都市ガスの高効率潜熱回収ボイラへ更新しました。今回の設備更新ではA重油からガスへの燃料転換を行い、結果としてCO<sub>2</sub>を削減し、省エネに繋げることができました。今後は、さらに工場の省エネ化を進めるため、電気使用量を見える化する事で節電へ繋げていきたいと考えております。

## 省エネ効果

エネルギー使用量

219.6(kl/年)

省エネルギー量

53.6 (kl/年)

削減コスト

922(万円/年)

補助対象設備の  
省エネルギー率

24.4 %

CO<sub>2</sub>削減効果

280(t-CO<sub>2</sub>/年)

※ 削減コストは、ガス利用額：1㎡当たり85.5円、A重油：1Lあたり998円を乗じた値

令和3年度事業

補助対象経費 3,000万円

補助金 1,200万円

## 省エネのPOINT

ボイラの更新と燃料転換で大きな省エネ効果を実現



- ✓ 米ぬかから油分を抽出する工程で使用するボイラを「潜熱回収ボイラ」★へ更新
- ✓ A重油から都市ガスへの燃料転換

★潜熱回収ボイラ  
 燃焼ガス中の水蒸気を凝縮させた際の放出熱を回収することを「潜熱回収」と呼ぶ。その潜熱を利用するボイラのこと。

年間約280tのCO<sub>2</sub>排出量削減!



抽出した油は米油の原料として活用

脱脂糠は飼料や肥料として活用



## 導入設備



### 高性能ボイラ

種別	ボイラ効率
蒸気ボイラ	102.0 %
蒸発量	台数
2,000 Kg/h	2台

